



第45号 (昭和38年8月)

目 次

関係法令 ..... 1

諸 会 議 ..... 1

人 事 異 動 ..... 1

学 内 諸 報

佐々木教授学生部長に再選 ..... 2

補導協議会委員など決まる ..... 2

北陸3大学学生総合体育大会 ..... 3

R連盟のソフトとバレー大会 ..... 3

共済組合北陸東海地区体育大会 ..... 3

文教工事の進行状況 ..... 4

昭和39年度富山大学大学院薬学研究科  
(修士課程)学生募集要項 ..... 4

共済組合だより ..... 5

職 員 消 息 ..... 5

主 要 日 誌 ..... 6

関 係 法 令

政 令

- 第 288 号 国家公務員等退職手当法施行令の一部を改正する政令 38. 8. 1 官報
- 第 308 号 国家公務員共済組合法施行令の一部を改正する政令 38. 8. 20 〃

省 令

- 文部第 21 号 学校教育法施行規則の一部を改正する省令 38. 8. 23 官報

規 則

- 人事院 9-6 俸給の調整額の一部を改正する規則 38. 8. 10 官報
- 人事院 9-30 特殊勤務手当の一部を改正する規則 38. 8. 10 〃
- 人事院 9-17 俸給の特別調整額の一部を改正する規則 38. 8. 22 〃

官庁報告(官庁事項)

- 人事院公示第 4 号 (大学院担当教官の委任規程) 38. 8. 10 官報

諸 会 議

第 6 回評議会 (8月30日)

(議 題)

1. 学生部長の選考について
2. 学部学科に関する件について
3. 昭和39年度富山大学大学院薬学研究科学生募集要項について
4. そ の 他

人 事 異 動

現 官 職	氏 名	異 動 内 容	発令年月日	発 令 庁
教 授 (教育学部)	山 本 健 麿	教育学部長に併任する	38. 3. 31	文 部 省
教 授 (経済学部)	三 国 一 義	経済学部長に併任する	38. 4. 1	〃
教 授 (工学部)	野 路 末 吉	工学部長に併任する	〃	〃
教 授 (文理学部)	清 水 輝 次	附属図書館長に併任する	〃	〃
教 授 (薬学部)	志 甫 伝 逸	大学院薬学研究科長を命ずる	〃	富山大学
教 授 (経済学部)	花 井 益 一	短期大学部主事に併任する	〃	文 部 省
教 授 (経済学部)	野 崎 富 作	評議員に併任する(任期は7月31日まで)	〃	〃

現 官 職	氏 名	異 動 内 容	発令年月日	発 令 庁
助 教 授 (工 学 部)	齊 藤 仁 代	附属図書館工学部分館長に併任する	38. 7.13	文 部 省
教 授 (文 理 学 部)	林 良 二	文理学部長に併任する	38. 9. 1	〃
教 授 (薬 学 部)	志 甫 伝 逸	薬学部和漢薬研究施設長事務取扱を命ずる	38. 9. 1	〃
教 授 (文 理 学 部)	西 山 勤 二	評議員に併任する	38. 6. 1	〃
〃	渡 辺 義 一	〃	〃	〃
教 授 (教 育 学 部)	佐 々 亮	〃	〃	〃
〃	嵯 川 栄 作	〃	〃	〃
教 授 (薬 学 部)	倉 田 軍 一	〃	〃	〃
〃	山 崎 高 応	〃	〃	〃
教 授 (工 学 部)	上 野 亨	〃	〃	〃
〃	養 田 実	〃	〃	〃
教 授 (経 済 学 部)	城 宝 正 治	〃	38. 8. 1	〃
〃	神 野 璋 一 郎	〃	〃	〃
講 師 (工 学 部)	高 森 三 郎	助教授に昇任させる	〃	〃
〃	根 井 仁 三 郎	〃	〃	〃
〃	高 辻 雄 三	〃	〃	〃
〃	中 谷 秀 夫	〃	〃	〃
〃	古 谷 嘉 志	〃	〃	〃
	村 中 一 男	事務員(経済学部)に採用する	38. 7. 1	富山大学
	浜 栄 作	用務員(文理学部作業員)に採用する	〃	〃
技 術 員 (工 学 部)	長谷川 清	辞職を承認する	38. 7.31	〃

学 内 諸 報

佐々木学生部長再選

佐々木学生部長は9月15日付で任期満了となるが、その後任学生部長について富山大学学生部長選考基準に基づき、8月30日の評議会で、教育学部の佐々木龍作教授が再選された。新学生部長の任期は9月16日から2年間。

補導協議会委員など決まる

富山大学補導協議会規程等に基づく、補導委員などの改選はこのほど行なわれたが、次のとおり新委員がきまった。

なお、新委員のうち任期が定められている者の任期は、8月1日から2カ年。

記

補導協議会委員

学生部長	佐々木 龍 作		
文理学部	桑 田 秋 水	西 山 勤 二	
教育学部	沢 泉 重 夫	高 森 乙 松	
経済学部	内 田 穰 吉	武 暢 夫	
薬 学 部	飯 田 武 夫	山 崎 高 応	
工 学 部	加 藤 正	位 崎 敏 男	
学生課長	鈴 木 定 次 郎		
厚生課長	若 林 俊 吉		

体育部会委員

部 会 長	桑 田 秋 水 (文)		
文理学部	中 川 正 之		
教育学部	佐 々 亮	林 勝 次	
	山 淵 利 文	田 中 久 雄	
	金 子 基 之	山 口 政 則	
経済学部	植 村 元 覚		
薬 学 部	永 田 正 典		

工学部 若林 嘉一郎  
 学生課長 鈴木 定次郎  
 厚生課長 若林 俊吉

文化部会委員

部会長 沢 泉 重 夫 (教)  
 文理学部 岡崎 初雄 小森 典  
 小林 貞作 坂井 誠一  
 教育学部 上原 定清 黒坂 富治  
 神保 放牛 玉生 正信  
 経済学部 新田 隆信 吉原 節夫  
 薬学部 森田 直賢  
 工学部 鳥取 孝太郎  
 学生課長 鈴木 定次郎  
 厚生課長 若林 俊吉

学部補導委員

[文理学部] 学部長・林 良二 (副)桑田 秋水  
 西山 勤二 岡崎 初雄 柴田 万年 渡辺 義一  
 竹内豊三郎 坂井 誠一 手崎 政男 梅原 隆章  
 小笠原和夫 事務長・松沢 義治  
 [教育学部] 学部長・山本 健磨 (副)沢泉 重夫  
 林 勝次 高森 乙松 井上 文武 黒坂 富治  
 山口 政則 加藤寿美子 事務長・齊藤 義康  
 [経済学部] 学部長・三国 一義 (副)内田 穰吉  
 田中 文信 池田 直視 柴田 裕 横山 静祺  
 淡路 憲治 武 暢夫 事務長・有岡 進  
 [薬学部] 学部長・志甫 伝逸 (副)飯田 武夫  
 三橋 監物 桜井謙之介 倉田 軍一 長谷 純一  
 山崎 高応 北川 晴雄 榎本 三郎 森田 直賢  
 木村 正康 高林 昇 事務長・泉田 利享  
 [工学部] 学部長・野路 末吉 (副)加藤 正  
 鳥取孝太郎 高森 三郎 若林嘉一郎 根井仁三郎  
 位崎 敏男 池田 正夫 宮尾 嘉寿 三上 房男  
 高辻 雄三 事務長・柳瀬 茂光

北陸3大学学生総合体育大会

第15回北陸3大学学生総合体育大会は、7月7日(日)を中心に前後3日間、富山大学と北陸3大学学生体育連盟の主催により、本学およびその周辺の会場において開催。3大学の学生約1千名が参加、15種目22の競技がくりひろげられた。なお競技成績は下記のとおりだが、富山大学は男女とも各4競技に優勝、3大学中最優勝数を挙げた。

記

競技名 優勝大学		競技名 優勝大学	
(男)	(女)	(男)	(女)
陸上競技	富山 富山	バドミントン	金沢 富山
水泳	福井 —	サッカー	富山 —
庭球	〃 福井	ラグビー	〃 —
軟式庭球	金沢 〃	剣道	福井 —
野球 (同率)	—	柔道	富山 —
籠球	金沢 金沢	ヨット	金沢 —
排球	〃 〃	ソフトボール	— 富山
卓球	福井 富山	空手	(公開演技)

創作舞踊発表会(前夜祭)

R連盟のソフトとバレー大会

全国公務員レクリエーション富山地区運営委員会(R連盟)のソフトボール大会と、バレーボール大会は、それぞれ下記のとおり開かれ、本学のバレーチームが優勝を挙げた。

記

[ソフトボール大会]

とき 8月1日・2日  
 ところ 南部中学グラウンド  
 参加チーム 15機関 18チーム  
 大会結果 優勝=法務局 次勝=検察庁  
 試合経過(関係分)  
 統計調査 11-4 富山大学(A)  
 裁判所 22-15 〃 (B)

[バレーボール大会]

とき 8月27日  
 ところ 本学バレーコート  
 参加チーム 9機関 9チーム  
 大会結果 優勝=富山大学 次勝=少年鑑別所  
 試合経過(関係分)  
 予戦リーグ  
 富山大学 2-0 営林署  
 〃 (不戦勝) 食糧事務所  
 決勝リーグ  
 富山大学 2-1 少年鑑別所  
 〃 2-0 財務部

共済組合北陸東海地区体育大会

8月8・9の両日、岐阜大学を会場に開かれた第13回文部省共済組合北陸東海地区体育大会に参加した本学のソフトボールチームは、決勝戦に愛知学芸大学を14対6で降し優勝した。なお、野球は鈴鹿工専に8対6で敗退、テニスも予戦で失格。卓球、バレーともに決勝リーグに進出した

が、いずれも惜敗した。

各競技の成績つぎのとおり

(種目)	(優勝)	(次勝)
野 球	名古屋大学	岐阜大学
庭 球	〃	金沢大学
排 球	〃	福井大学
卓 球	金沢大学	名古屋工事事務所
ソフト ボ ール	富山大学	愛知学芸大学

### 文 教 工 事 進 行 状 況

薬学部および一般教養実験研究室

増築工事	1億 2,700万円	で大成建設KK
電気工事	1,400万円	で竹下電機KK
給水工事	1,455万円	で北陸設備工業KK

以上それぞれ落札、明年3月末竣工予定。

これによって、五福集中計画による薬学部の建設は1期、2期とも完了の予定。

工学部生産機械工学科実験研究室

新営工事	1,330万円	で前田建設KK
------	---------	---------

に落札、明年3月25日竣工予定。

## 昭和39年度富山大学大学院 薬学研究科(修士課程)学生募集要項

### 1. 募 集 人 員 20 名

専攻科目別募集予定人員

専 攻 科 目	募 集 人 員
薬 化 学	約 2 名
薬品分析化学	〃 2 〃
生 薬 学	〃 2 〃
薬品物理化学	〃 2 〃
薬品合成化学	〃 2 〃
衛 生 化 学	〃 2 〃
薬 剤 学	〃 2 〃
生物薬品化学	〃 2 〃
薬 物 学 1	〃 2 〃
薬 物 学 2	〃 2 〃
薬品製造学	〃 2 〃

備考

- 1 志望専攻科目は指定しなければならぬ。
- 2 志望専攻科目は第2志望まで指定することができる。

### 2. 入 学 志 願 資 格

- (1) 大学を卒業した者または昭和39年3月卒業見込みの者
- (2) 前項と同等以上の学力があると認められた者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了し

た者

### 3. 出 願 期 間

- 自 昭和38年9月2日(月曜日)  
至 昭和38年9月30日(月曜日)  
郵送の場合は最終日までに必着することを要す。

### 4. 出 願 手 続

- (1) 下記の書類を取揃え出身大学を經由して定められた期日までに提出すること。
  - イ 入学願書(所定の用紙)
  - ロ 調査書(所定の用紙)
  - ハ 健康診断証明書 本学所定の用紙に大学附属病院、国公立病院、日赤病院または保健所の医師の診断したもの、但し健康診断は昭和38年7月以降に受けたものに限る。
  - ニ 入学検定料  
金 1,500円(郵送の場合は郵便為替証書又は現金書留とすること)
  - ホ 写 真  
2葉 本学所定の台紙に貼付し所要事項を記入すること。  
(脱帽上半身像背影のないもので 5×6.5cmとし出願前6ヶ月以内に撮影したもの)
  - ヘ 受験許可(承認)書  
官公庁その他民間会社等に在職中の者は当該所属長の受験許可(承認)書を提出すること。
  - ト 返信用封筒  
1通 受験票の送付に使用するもので住所、氏名を明記し10円郵便切手を貼付すること。
- 備考 外国人の志願者は上記の出願書類のほか外国人登録者証明書(市、区、町、村長発行のもの)を添付すること。なお出願書類はこの証明書記載の氏名を用いること。
- (2) 入学願書の郵送は書留とし「大学院入学願書」と朱書すること。
- (3) 出願に関する事項その他について郵便で照会するときは、郵便切手貼付の返信用封筒を同封すること。
- (4) 出願書類不備なものは受け付けない。
- (5) 出願書類等の提出先

富山大学薬学部学務係

富山市奥田5番地(電話 富山 ② 5529)

## 5. 選 抜 方 法

学力検査、口頭試問、健康診断および調査書の各成績を総合して判定する。

## (1) 学力検査科目

第1志望に指定した専攻科目の種類に応じてそれぞれ定められた専門科目3科目(次表参照)ならびに外国語(英語およびドイツ語の2ヶ国語)について筆答により検査する。

専攻科目の種類	左欄の専攻科目を第1志望に指定した者に対する検査科目(専門科目)		
薬化学	有機化学	分析化学	生薬化学
薬品分析化学	有機化学	分析化学	物理化学
生薬学	有機化学	分析化学	生薬学
薬品物理化学	物理化学	分析化学	薬品合成化学
薬品合成化学	有機化学	分析化学	薬品合成化学
衛生化学	衛生化学	分析化学	生化学
薬剤学	有機化学	分析化学	薬剤学
生物薬品化学	有機化学	分析化学	生化学
薬物学	1	有機化学	生化学
	2	薬品作用学	動物薬品化学
薬品製造学	薬品製造学	分析化学	物理化学

## (2) 検査期日

期 日	午 前	午 後
		10時～11時30分
10月7日 (月曜日)	外 国 語	専 門 科 目
10月8日 (火曜日)	口 頭 試 問	健 康 診 断 (指定者についてのみ)

## (3) 検査場所 富山大学薬学部(富山市奥田5番地)

## 6. 合 格 発 表

昭和38年10月12日(土曜日)正午富山大学薬学部事務室前に掲示するとともに本人宛通知する。

## 7. 注 意 事 項

- (1) 出願手続後の書類の訂正、変更、検定料の払戻しならびに提出書類等の返却等には応じない。
- (2) 出願書類等に偽りの記載及び申告に不正を発見した

ときは判定よりこれを除外する。

- (3) 本募集による選考の結果欠員を生じたときは3月に補欠募集を行う。

## 共 済 組 合 だ よ り

## 連 合 会 宿 泊 所 年 末 年 始 の 申 込 方 法 に つ い て

国家公務員共済組合連合会では、例年どおり年末年始における宿泊所の利用申し込みを、下記のとおり受け付けることになった。

## 記

1. この取扱いによる年末年始とは、昭和38年12月29日から39年1月3日までの6日間をいう。
2. 前記、年末年始の申し込みは、9月1日から30日までの間に、従来使用している「予約申込書」に、所定事項を記入し、所属共済組合の認印を受け、連合会本部あて提出すること。
3. 連合会本部では12月の土曜の分とともに年末年始の予約申し込みの抽籤を10月1日に行なう。
4. 抽籤の結果は、10月9日に連合会本部で発表する。
5. 抽籤により当籤した者は、利用日の1カ月前までに申込書に前納金を添えて所定の手続きを採ること。期日までに手続きをとらない場合は予約を取り消す。

## 職 員 消 息

## 新任者住所

文理学部

用務員 浜 栄作

経済学部

事務員 村中 一男

## 住所移転

文理学部

助手 松本 勝

教育学部

助教授 山口 政則

事務官 田島 スミ

薬学部

技能員 深井 和美

## 主 要 日 誌

## 本 部

- 7月3日 文部省視学官来学, 薬学研究科視察  
 4日 事務協議会(第5回)  
 5日 評議会(第5回)  
 6~8日 北陸3大学学生総合体育大会  
 9日 学生健康保険組合理事会  
 12日 職業補導担当者打合せ会  
 11~13日 薬学系6大学事務局長会議(金沢大学)  
 13日 荒木文部大臣・視察に来学  
 16~20日 国立大学幹部職員研修講座(東京教育大学  
 庶務・厚生両課長と経済学部事務長参加)  
 27日 補導協議会(第5回)  
 28~30日 北信越大学学生バドミントン選手権大会(富山市)  
 8月1~2日 R連盟ソフトボール大会(南部中学)  
 6日 事務協議会(第6回)  
 8・9日 文部省共済組合北陸東海地区体育大会(岐阜大学)  
 15日 全国戦没者追悼式  
 17日 学生相談所委員懇談会  
 19日 文部省任用事務関係監査  
 20~22日 東海北陸地区学生生活研究協議会(岐阜大学)  
 24日 補導協議会(第6回)  
 27日 R連盟バレーボール大会(本学コート)  
 27日~9月6日 人事事務研修(文部省)  
 30日 補導協議会(第7回)  
 評議会(第6回)

## 文 理 学 部

- 7月3日 県教育委員と学部補導委員の連絡懇談会  
 10日 学部同窓会理事会  
 文学科懇話会, 後藤和夫教官研究発表  
 「John Donneの詩」  
 12日 第13週授業終了  
 15日 ドイツ文学公開講座開講(8月6日まで)  
 17日 教授会(次期学部長候補者選挙)  
 24日 学部予算委員会  
 8月6日 ドイツ文学公開講座終了  
 11日 学部同窓会総会  
 16日 学部予算会議  
 23日 学部補導委員会

28日 学部補導委員会

## 教 育 学 部

- 7月2日 大学問題対策委員会  
 3日 教務委員会  
 富山県公立学校教員就職説明会  
 8日 呉山会役員会  
 10日 学部予算委員会  
 教授会  
 15日 職業補導委員会  
 16日 養護学級教育実習の打合せ会  
 17日 教務・職業補導合同委員会  
 人事教授会  
 24日 補導委員会  
 人事教授会  
 29日 学部予算委員会  
 8月22日 教務委員会  
 24日~25日 職員レクリエーション(奥能登)  
 27日 教務委員会  
 28日 教授会  
 29日 福井大学学芸学部から事務研修に来学

## 経 済 学 部

- 7月2日 職業補導委員会  
 4日 教務委員会  
 教授会(第6回)  
 9日 職業補導委員会  
 12日 日銀調査役石田安夫氏の講演会(3番教室)  
 「マネーフローのゼミナール」  
 16日 職業補導委員会  
 23日 財務委員会  
 補導委員会  
 職業補導委員会  
 25日 教務委員会  
 教授会(第7回)  
 第15週授業終了  
 26日 夏季休業  
 30日 職業補導委員会  
 8月6日 〃  
 20日 〃  
 24日 人事教授会  
 31日 教務委員会

## 薬学部

- 7月1日 教授会  
4年次前学期々末試験(10日まで)
- 2日 文部省大学学術局庶務課の友崎貢, 深沢信雄両事務官, 教務系職員の実態調査に来学
- 3日 文部省薬学視察委員富田真雄, 野上寿両氏実地視察に来学
- 8日 関西薬連出場選手壮行会
- 9日 授業終了
- 10日 教授会  
夏季休業
- 11日 関西薬学生連盟総合大会(静岡薬科大学)
- 17日 教授会
- 8月3日) 学部職員レクリエーション(平湯, 乗鞍岳)  
4日)
- 17日 教授会  
薬学研究科委員会

## 工学部

- 7月3日 文部省学術局庶務課友崎企画係長, 深沢事務官  
教務系職員実態調査のため来学
- 8日 専任教授会
- 14日 荒木文部大臣, 学部視察のため来学
- 15日 文部省委嘱大学開放講座(機械, 金属工学講座)  
開講
- 25日 金沢大学石橋学長ほか2名来学
- 8月8日 臨時健康診断実施

昭和38年9月15日

印刷所 安倍印刷 KK

